



市報電子版では、写真等をカラーで掲載しています。
市ホームページ(左記二次元コード)からご覧ください。

まちのアルバム

1/23 未来を担う子どもたちのために 山形第一信用組が寄附金を寄贈 場 市役所



山形第一信用組合の高梨清男理事長ほか2人が来庁され、子育て支援事業への活用のための寄附金をいただきました。高梨理事長からは「未来を担う子どもたちのために、ご活用いただきたい」とあいさつをいただきました。寄附金は通園バスの購入費用に充てさせていただく予定です。

2/15 南陽FCがフットサル全国大会出場 意気込みを述べる 場 市役所



日本フットサル施設連盟選手権(U-12クラス)の東北地域予選でブロック優勝した南陽FCが白岩市長を訪問し、3月1、2日に和歌山県で行われる全国大会へ向けて意気込みを述べました。選手たちが「全国大会でも優勝を目指して頑張りたい」と力強く述べると、白岩市長も「全国の舞台を楽しんで」と激励しました。

2/15 地域おこし協力隊活動報告会 場 くまきち農園(金山地区)



地域おこし協力隊の活動報告会が開かれ、隊員の遠藤友紀さんと田中のどかさん、根末涼平さんの3人がそれぞれの成果を発表しました。報告会に続いて開かれた交流会では、ワインやスイーツなども楽しみながら参加者と交流を深めていました。【4ページに関連記事があります】

1/23 世界平和のために活用して 須貝智郎さんが寄付金を寄贈 場 市役所



市在住のシンガーソングライター・須貝智郎さんと、須貝さんの応援団・こめつぶの会の鈴木慧一さんが来庁され、昨年末に開催した「火鉢であったか 手のひら平和コンサート」の収益金をご寄附いただきました。須貝さんは「世界平和のために活用してほしい」と話され、寄附金は日本赤十字社へ送られます。

2/15 中学生がモデル体験をプロデュース 赤湯公民館まつり 場 赤湯公民館



赤湯公民館利用者の活動披露の場として毎年開いているもので、舞台発表や作品展示などが行われ、終日大勢の人で賑わいました。この内、赤湯中学校の八鍬陽奈乃さんと大沼泉さんによる「モデル体験をプロデュース」では、子どもたちが撮影セットの中でポーズをとってモデル気分を満喫。笑顔があふれる企画となっていました。

2/15 宮内公民館に感謝を込めて 利き酒講座で交流深める 場 宮内公民館



現在の宮内公民館では最後の事業となる利き酒講座が開かれ、地区内外から43人が参加しました。東の麓酒造の新藤米一常務を講師に、5銘柄の利き酒に挑戦。参加者は、色や香り、余韻などを丁寧に確認しながら地酒の魅力を再確認しました。会場には公民館を振り返る写真も展示され、それぞれ公民館の思い出を語り合っていました。

1/24 文化財を火災から守るために 文化財防火訓練で有事に備え 場 熊野大社



県指定文化財の「拝殿」や複数の文化財を所蔵する熊野大社で避難訓練や文化財搬出訓練が行われました。1月26日の「文化財防火デー」にちなみ、文化財等を保有する市内の施設を対象に順番に実施しているもので、訓練には神社関係者や消防関係者約30人が参加し、有事に備え真剣に訓練に臨んでいました。



2/9 しっかりと的を狙って！ 市民カローリング大会 場 市民体育館



子どもからお年寄りまで32組約100人が参加して、8つのリーグに分かれて競技を行い、各リーグの優勝チームと最多得点チームが表彰されました。参加者は、友人や家族などでチームを組み、投球ごとに歓声を上げるなど仲間とのチームプレイを楽しむとともに、競技を通じて対戦チームとの交流を深めました。



「なんようしのラーメンカードラリー 2024」 たくさんのご参加・ご応募ありがとうございました！

令和6年11月1日から3か月にわたり開催しました「なんようしのラーメンカードラリー 2024」が終了しました。

今年度も北は青森県、南は香川県から、述べ23,159人(※)の方にご参加いただき、南陽市のラーメンを堪能していただきました。この内、市内38店舗と新横浜ラーメン博物館のカードを集めた「完全制覇賞」を達成した方は過去最高の20人となりました。

また、今年はラーメン大使で湘南乃風メンバーのHAN-KUNさんにもご協力いただき、「HAN-KUN賞」を新たに設置し、259人の方からご応募をいただきました。なお、HAN-KUN賞とWチャンス賞については、2月5日(水)に白岩市長による厳正な抽選(写真)が行われ、当選された方には景品を発送させていただいています。

たくさんのご参加・ご応募、ありがとうございました。

※オリジナルラーメンカード・ラー博カードの配布数



【なんようしのラーメンカードラリー 2024実施概況】

▶開催期間	令和6年11月1日～令和7年1月31日(92日間)	▶HAN-KUN賞応募数	259件
▶参加店舗	38店舗(新横浜ラーメン博物館を除く)	▶やまてつコラボ賞景品引換数	116件
▶参加者数	延べ 23,159人	▶ハーフ賞景品引換数	57件
▶3カード賞景品引換数	981件	▶ラー博賞景品引換数	54件
▶Wチャンス賞応募数	727件	▶全店舗制覇賞達成者数	27件
		▶完全制覇賞達成者数	20件

